

平成28年9月定例会 提出議案の名称と概要

●平成27年度決算関係

- 議案第74号 平成27年度北栄町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第75号 平成27年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第76号 平成27年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第77号 平成27年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第78号 平成27年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第79号 平成27年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第80号 平成27年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第81号 平成27年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第82号 平成27年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第83号 平成27年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第84号 平成27年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第85号 平成27年度北栄町水道事業会計決算の認定について
- 議案第86号 平成27年度北栄町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 報告第 6号 平成27年度決算に基づく健全化判断比率について
- 報告第 7号 平成27年度決算に基づく資金不足比率について

※ 議案第74号～第86号及び報告第6号、第7号は「資料 1」による。

●平成28年度予算関係

- 議案第93号 平成28年度北栄町一般会計補正予算（第5号）
- 議案第94号 平成28年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第95号 平成28年度北栄町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第96号 平成28年度北栄町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第97号 平成28年度北栄町風力発電事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第98号 平成28年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第1号）
- 議案第99号 平成28年度北栄町水道事業会計補正予算（第3号）

※ 議案第93号～第99号は「資料 2」による。

●条例制定関係

議案第87号 北栄町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

マイナンバーの独自利用事務及び利用する特定個人情報の内容を追加するとともに、マイナンバー法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

(施行日：公布の日)

議案第88号 北栄町行政改革審議会設置条例の一部を改正する条例の制定について

北栄町行政改革審議会の事務局を総務課から企画財政課に変更するもの。

(施行日：公布の日)

議案第89号 北栄町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

軽自動車税環境性能割の減免等について、県との協議が終了したことに伴い、規定を追加するもの。(施行日：公布の日)

議案第90号 北栄町税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第91号 北栄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

所得税法等の一部改正の公布等に伴い、所要の改正を行うもの。

(施行日：平成29年1月1日)

議案第92号 北栄町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

ごみ袋（中）の規格を追加するもの。(施行日：公布の日)

●その他関係

議案第100号 工事請負契約の締結について（大栄庁舎倉庫棟新築工事）

○入札日：8月19日

○指名業者数：7社

○契約金額：金68,472,000円

○契約業者：株式会社アークス（北栄町）

○契約方法：総合評価指名競争入札

資料 1

平成 28 年 8 月 24 日

平成 27 年度 決算 の 概 要

1 一般会計

(決算額)

歳 入 総 額	86 億 5,765 万 6,514 円
歳 出 総 額	82 億 8,302 万 6,337 円
歳入歳出差引額	3 億 7,463 万 177 円

(歳入・歳出の主なもの)

(歳入)

地方交付税	38 億 1,195 万円
町税	13 億 2,718 万円
地方債	5 億 6,450 万円
国庫支出金	9 億 4,425 万円
県支出金	6 億 2,978 万円
繰越金	2 億 5,349 万円

(歳出)

民生費	24 億 4,419 万円
総務費	14 億 8,106 万円
公債費	9 億 6,761 万円
土木費	9 億 5,253 万円
教育費	9 億 1,917 万円
衛生費	5 億 6,776 万円

※単位未満切捨て

(健全化判断比率)

実質赤字比率	— % (普通会計による比率。4.72%の黒字)
連結実質赤字比率	— % (全会計による比率。9.20%の黒字)
実質公債費比率	13.0 % (H25～H27の3年平均)
将来負担比率	87.9 %

(企業会計の資金不足比率)

北栄町水道事業特別会計	— %
北栄町下水道事業特別会計	2.8 %
北栄町農業集落排水事業特別会計	— %
北栄町合併処理浄化槽事業特別会計	— %
北栄町風力発電事業特別会計	— %
北栄町大栄歴史文化学習館特別会計	— %

2 国民健康保険事業特別会計

歳 入 総 額	22 億 5,676 万 5,287 円
歳 出 総 額	22 億 3,903 万 1,119 円
歳入歳出差引額	1,773 万 4,168 円

3 介護保険事業特別会計

歳 入 総 額	16 億 3,839 万 8,326 円
歳 出 総 額	16 億 1,594 万 5,731 円
歳入歳出差引額	2,245 万 2,595 円

4 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳 入 総 額	569 万 687 円
歳 出 総 額	3,907 万 1,732 円
歳入歳出差引額	△ 3,338 万 1,045 円

5 下水道事業特別会計

歳 入 総 額	12 億 7,990 万 9,704 円
歳 出 総 額	12 億 7,496 万 8,605 円
歳入歳出差引額	494 万 1,099 円

6	農業集落排水事業特別会計			
	歳入総額	1,806 万	5,042 円	
	歳出総額	1,806 万	5,042 円	
	歳入歳出差引額		0 円	
7	風力発電事業特別会計			
	歳入総額	5 億 1,875 万	268 円	
	歳出総額	4 億 593 万	897 円	
	歳入歳出差引額	1 億 1,281 万	9,371 円	
8	栄財産区特別会計			
	歳入総額	118 万	9,979 円	
	歳出総額	92 万	8,546 円	
	歳入歳出差引額	26 万	1,433 円	
9	合併処理浄化槽事業特別会計			
	歳入総額	594 万	2,517 円	
	歳出総額	594 万	2,517 円	
	歳入歳出差引額		0 円	
10	大栄歴史文化学習館特別会計			
	歳入総額	6,912 万	7,800 円	
	歳出総額	6,046 万	9,415 円	
	歳入歳出差引額	865 万	8,385 円	
11	後期高齢者医療事業特別会計			
	歳入総額	1 億 4,465 万	9,533 円	
	歳出総額	1 億 4,441 万	8,767 円	
	歳入歳出差引額	24 万	766 円	
12	水道事業会計			
	(収益の収支)			
	収 入 合 計	2 億 8,064 万	5,556 円	
	支 出 合 計	2 億 2,816 万	2,209 円	
	差 引	5,248 万	3,347 円	
	(資本の収支)			
	収 入 合 計	1,777 万	7,020 円	
	支 出 合 計	1 億 7,001 万	1,853 円	
	差 引	△ 1 億 5,223 万	4,833 円	

1. 健全化判断比率の状況

(単位: %)

市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 (前年度)	将来負担比率 (前年度)	資金不足比率(下水道 事業特別会計) (前年度)
北栄町	該当なし	該当なし	13.0 (14.8)	87.9 (103.1)	2.8 (3.0)

(単位: %)

早期健全化基準	14.73	19.73	25.0	350.0	20.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0		

◎用語の説明

- 実質赤字比率…一般会計等の実質赤字額を標準財政規模と比較することにより、その赤字の深刻度を把握するもの。
- 連結実質赤字比率…全ての会計の赤字・黒字要素を合算し、北栄町全体としてみた収支における資金不足の深刻度を把握するもの。
- 実質公債費比率…公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより、財政の硬直化を示すもの。
- 将来負担比率…地方債の現在高等、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を把握するもの。
- 早期健全化基準…この基準をいずれかの比率が超えると、財政健全化計画を定め自主的な改善努力により健全化を計ります。
- 財政再生基準…この基準をいずれかの比率が超えると、財政再生計画を定め国の関与により再生を計ります。
- 標準財政規模…地方自治体の一般財源の標準的な大きさを示します。「標準税収入額」+「普通交付税」+「臨時財政対策債」

2. 要因と今後の見通し

実質公債費比率

公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより財政の硬直化を示します。
これらの経費は削減したり、先送りすることの出来ない最も義務的な経費なので、この比率が高まると
財政の弾力化が低下し、他の経費を削減しないと収支が悪化し赤字団体になる可能性が高まります。

○減少の要因

- ・一般会計公債費、債務負担行為に係る支出の減少

○今後の見通し

平成22年度をピークに元利償還金は減少していることから、実質公債費比率も減少していますが、比率増減の要因となる普通
交付税や下水道事業債への繰出などが見込みどおりに推移するかについては十分注意が必要です。また、新たな借金をなるべく
抑えるなど引き続き改善の取り組みを進めます。

将来負担比率

地方債の現在高等、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を示します。
この比率が高い場合は、一般財源の規模に比べて将来負担額が大きいということになり、今後実質公債費
比率が増大することによって、財政運営上問題が生じる可能性が高くなります。

○減少の要因

- ・一般会計、下水道事業特別会計起債残高の減少
- ・充当可能財源の増加

○今後の見通し

将来負担の主な要素である一般会計及び下水道事業特別会計の起債残高が今後減少していく予定ですので、それに伴い将来負担比率
も減少していく見込みです。

資金不足比率（下水道事業特別会計）

一般会計等の実質赤字にあたるものであり、公営企業における資金不足の状況を示します。
この比率が高くなるほど事業規模に比して累積された資金不足が発生しており、経営状況に問題があることになります。
資金不足のうち、将来の料金収入等で解消することが予定されている部分は、資金不足額から差し引いて計算されます。

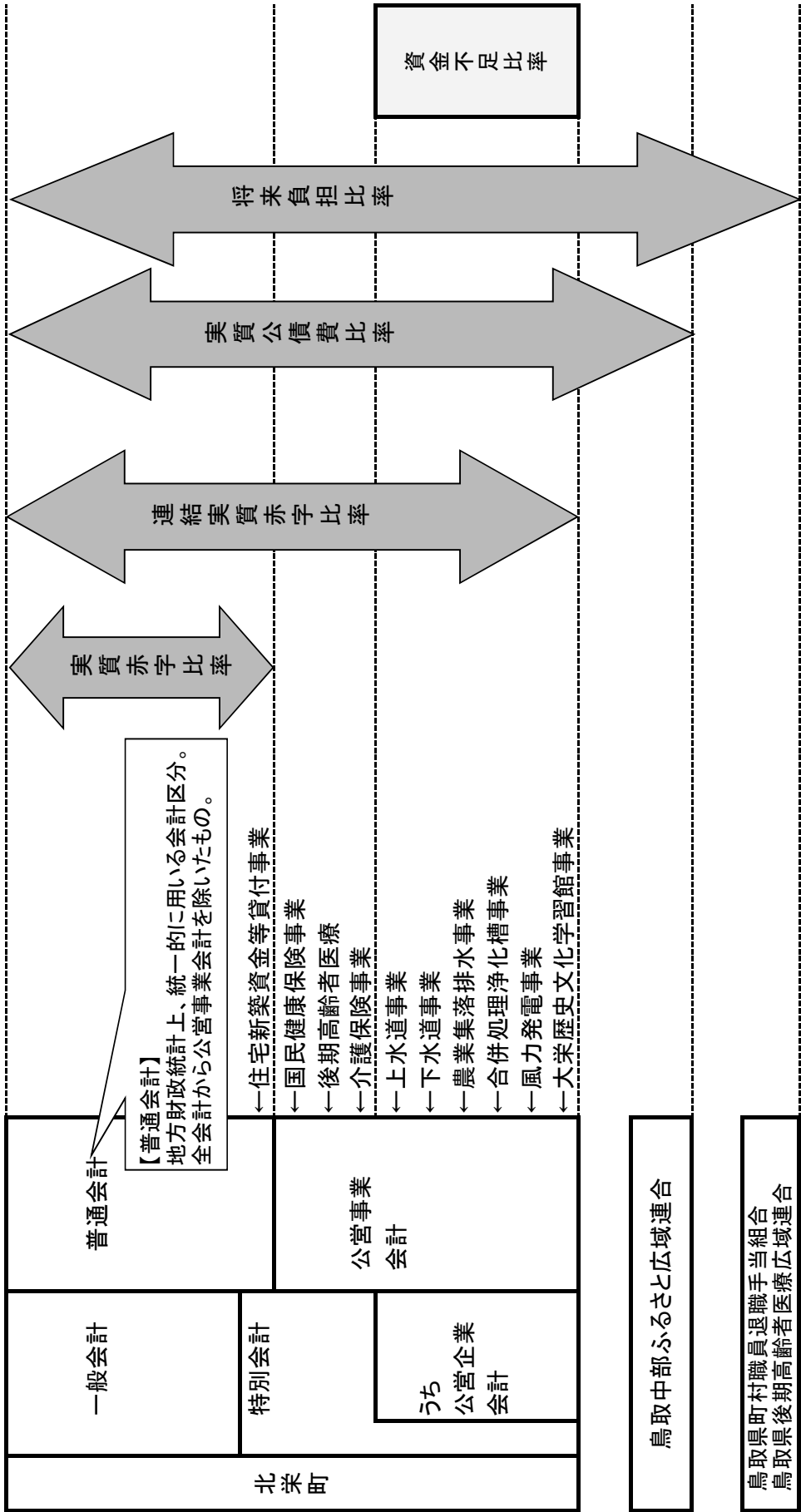
○北栄町の状況

下水道事業特別会計の実質収支が赤字になっており、資金不足比率が算出されています。

○今後の見通し

平成24年度で下水道事業は完了しましたが、起債の償還は今後も続くため、引き続き資金不足の状態が続く見込みです。
一方、起債残高の減少により資金不足解消可能額は増加すると見込まれ、比率を引き下げる要因となる見込みです。

◎健全化判断比率の対象について



平成 28 年 9 月定例議会補正予算（案）概要

■ 9 月定例議会提出補正予算

1 一般会計補正予算（第 5 号）

現計予算額 9,270,888 千円 補正額 189,934 千円 補正後の額 9,460,822 千円

（主な歳入）

普通交付税	217,190 千円
国庫支出金	32,266 千円
県支出金	35,854 千円
財政調整基金繰入金	△364,134 千円
前年度繰越金	268,967 千円

（主な歳出）

財政調整基金積立金事業	70,036 千円
児童入所施設措置等事業	6,899 千円
児童扶養手当給付事業	2,517 千円
生活保護扶助事業	33,323 千円
感染症等予防事業	2,643 千円
園芸産地活力増進事業	28,665 千円
畜産振興事業	8,254 千円
イチゴ工場事業	11,244 千円
消防施設設置事業	2,489 千円
予備費	5,000 千円

（財政調整基金の状況）

当初予算時残高	1,354,218 千円
4号補正後残高	1,269,109 千円
5号取崩額(△)	△ 364,134 千円
5号積立額	70,036 千円
現在高	1,703,279 千円

2 国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 2,226,037 千円 補正額 25,579 千円 補正後の額 2,251,616 千円

（補正の内容） 繰越金の計上、国庫支出金等返還金の増

3 介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 1,630,660 千円 補正額 22,804 千円 補正後の額 1,653,464 千円

（補正の内容） 繰越金の計上、国庫支出金等返還金の増

4 農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 16,427 千円 補正額 587 千円 補正後の額 17,014 千円

（補正の内容） マンホールポンプ場通報装置の更新

5 風力発電事業特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 479,930 千円 補正額 92,638 千円 補正後の額 572,568 千円

（補正の内容） 4号機のローターベアリング交換工事

6 大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 55,991 千円 補正額 8,658 千円 補正後の額 64,649 千円

（補正の内容） 広告料、工事請負費、予備費の増

7 水道事業会計補正予算（第 3 号）

収益的収入 現計予算額 284,420 千円 補正額 1,982 千円 補正後の額 286,402 千円

収益的支出 現計予算額 239,350 千円 補正額 2,007 千円 補正後の額 241,357 千円

（補正の内容） 工事請負費の増など

資本的支出 現計予算額 242,403 千円 補正額 26 千円 補正後の額 242,429 千円

（補正の内容） 人件費の増